

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【公開番号】特開2017-58680(P2017-58680A)

【公開日】平成29年3月23日(2017.3.23)

【年通号数】公開・登録公報2017-012

【出願番号】特願2016-181467(P2016-181467)

【国際特許分類】

G 03 B 9/02 (2006.01)

G 03 B 9/06 (2006.01)

【F I】

G 03 B 9/02 B

G 03 B 9/06

【手続補正書】

【提出日】令和1年8月30日(2019.8.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光が通過する光通過開口内に進退して口径が異なる複数の絞り開口を形成する複数の絞り羽根群と、

前記複数の絞り羽根群を駆動する駆動手段と

を備え、

前記光通過開口内に各絞り羽根群を進入させて複数の絞り開口を順次形成する過程において、前記駆動手段が各絞り羽根群により受ける負荷のピークが分散されていることを特徴とする羽根駆動装置。

【請求項2】

前記駆動手段は、前記絞り羽根群を前記光通過開口内に進退させるための回動部材を有することを特徴とする請求項1に記載の羽根駆動装置。

【請求項3】

前記絞り羽根群は、前記回動部材に設けられたカムピンと係合するカム溝を有し、

前記複数の絞り羽根群ごとに異なるカム形状によって前記駆動手段が受ける負荷のピークを分散させていることを特徴とする請求項2に記載の羽根駆動装置。

【請求項4】

前記駆動手段は、前記回動部材を回動させる駆動モータを有し、

前記駆動手段が前記複数の絞り羽根群から受ける負荷は、前記駆動モータが前記回動部材を駆動することにより受ける負荷であることを特徴とする請求項2又は3に記載の羽根駆動装置。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれか一項に記載の羽根駆動装置を備えたことを特徴とする光学装置。